

CFP-PCR 策定のための分野別ガイド

“工業製品（食料品以外）”

【本文書について】

このガイドは「工業製品（食料品以外）」分野における CFP-PCR 原案を策定する際の便宜を図ることを目的としています。ガイドの作成にあたっては、次の CFP 制度試行事業において制定された既存 CFP-PCR から共通事項を抽出・整理し、次いで、本プログラムの「CFP 算定・宣言に関する要求事項」および「CFP-PCR に関する要求事項」との整合化を行ないました。このため既存 CFP-PCR とは必ずしも一致しない内容が含まれます。

PA-AC-02 衣料用粉末洗剤

PA-AF-04 平板印刷用 PS 版

PA-AK-03 オフィス家具

PA-AO-03 ユニフォーム

PA-BA-02 消火器

PA-BK-02 リユースバッテリー（産業用鉛蓄電池）

PA-CB-01 木材・プラスチック複合材

PA-CI-01 IT 機器

PA-CL-01 床敷物

PA-CU-01 産業用フィルタ

【本文書の使い方】

新たに「工業製品（食料品以外）」分野において CFP-PCR 原案を策定する事業者等は、原則として、このガイドをテンプレートとして使用してください。原案作成にあたっては、対象製品に固有の要求事項が必要となりますので、要求事項を定めている「CFP 算定・宣言に関する要求事項」および「CFP-PCR に関する要求事項」への適合を確認してください。

（注）

- ・ MS-Word の「変更履歴」を残したままで CFP-PCR 原案をご提出ください。
- ・ 下表中の斜体部分は CFP-PCR に記載すべき内容の説明なので、提出時には削除してください。
- ・ PCR の策定の手順については、「CFP-PCR 認定手順」をご参照ください。

この文書は、6月25日時点での暫定案であり、今後、参加事業者の皆様や有識者の方々のご意見を受けて見直し、7月2日に発行を予定しています。

つきましては、もしご意見や分かりにくい点などございましたら事務局までお寄せ下さい。プレーヤーである参加事業者の皆様が有効に活用できるより良いルールとなるよう、本文書の改善にご協力のほど、何卒よろしくご意見申し上げます。

問合せ先：CFP プログラム事務局 cfp@jemai.or.jp

本文書は、社団法人産業環境管理協会が運営管理する「カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム」(CFPプログラム)において、「工業製品(食料品以外)」を対象とした CFP の算定・宣言のルールについて定める。

CFP の算定・宣言を行おうとする事業者等は、本文書および「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に基づいて、CFP の算定・宣言を行う。

No.	項目	内容
1	適用範囲	この CFP-PCR は、CFP プログラムにおいて「工業製品(食料品以外)」を対象とする CFP 算定および CFP 宣言に関する規則、要求事項および指示事項である。 なお、対象製品の関係法令に抵触する内容については、法令順守を優先する。 既存の CFP-PCR と適用範囲に重複がある場合には、本 CFP-PCR を制定することの正当性について記載する。
2	対象とする製品種別の定義	
2-1	製品種別	工業製品(食料品以外)を対象とする。
2-2	機能	附属書 C (参考)を参照し、機能を規定する。
2-3	算定単位 (機能単位)	附属書 C (参考)を参照し、機能単位を規定する。 機能単位として、単位物量および販売単位が使用できる。
2-4	対象とする構成要素	次の要素を含むものとする。 ・本体(中身および容器包装)、付属品 容器包装は、提供先の手元にわたるものとし、個装、内装、外装を問わない。 付属品は、提供先の手元にわたるものとし、常時、添付または同梱されるものとする。 ・各ライフサイクル段階で使用される輸送用資材、および副資材
3	引用規格および引用 CFP-PCR	次の CFP-PCR を引用する。 ・PA-BB 紙製容器包装(中間財) ・PA-BC プラスチック製容器包装 ・PA-BD 金属製容器包装(中間財) ・PA-BE ガラス製容器(中間財) 以上の容器包装関連 CFP-PCR4 件をまとめて、以後「容器包装 CFP-PCR」と記述する。 本文書では(6-7)および(11-4)にて引用している
4	用語および定義	①想定使用期間 製品のライフサイクルにおける GHG 排出量の算定にあたり、使用・維持管理段階の負荷を計上する期間 製品カタログ、製品仕様書、あるいは関連法規等で製品特性として定められた寿命や保守・交換期間、または減価償却の法定耐用年数等により設定する。 その他、CFP-PCR 内で使用される、一般に馴染みのない用語や、特定の定義を与える必要のある用語について CFP-PCR ごとに規定する。
5	製品システム(データの収集範囲)	
5-1	製品システム(データの収集範囲)	次のライフサイクル段階を対象とする。 ・原材料調達段階 ・生産段階 ・流通段階 ・使用・維持管理段階

		<p>・廃棄・リサイクル段階</p> <p>ただし、原材料調達段階と生産段階でデータを個別に収集することが困難なプロセスは、いずれかの段階に統合してもよい。</p> <p>なお、中間財の場合で、使用・維持管理、廃棄・リサイクルの状況把握が可能な場合は、それらの段階を対象に含めてもよい。 ライフサイクルを考慮した場合は CFP となる。一部の段階を対象外とした場合は、部分的 CFP となる。</p>
5-2	カットオフ基準およびカットオフ対象	<p>【カットオフ対象とする段階、プロセスおよびフロー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品を生産する設備などの資本財の使用時以外の負荷 ・生産工場などの建設に係る負荷 ・複数年使用する資材の負荷 ・投入物を外部から調達する際に使用される容器包装や輸送資材の負荷 ・副資材のうち、マスク、軍手等の汎用的なものの負荷 ・事務部門や研究部門などの間接部門に係る負荷 ・妥当なシナリオのモデル化ができない場合の使用・維持管理段階に係る負荷 ・土地利用変化に係る負荷 <p>【カットオフ基準の特例】 「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、カットオフ基準を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。</p>
5-3	ライフサイクルフロー図	<p>附属書 A (規定) に一般的なライフサイクルフロー図を示す。CFP の算定時には、このライフサイクルフロー図から外れない範囲で算定製品ごとに詳細化したライフサイクルフロー図を作成しなければならない。</p>
6	全段階に共通して適用する CFP 算定方法	
6-1	一次データの収集範囲	<p>一次データの収集範囲は(7-2)、(8-2)、(9-2)、(10-2)および(11-2)に記載する。 なお、一次データの収集範囲外のデータ収集項目についても、必要に応じて一次データを収集してよい。</p>
6-2	一次データの品質	<p>特に規定しない。 「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、一次データの品質を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。</p>
6-3	一次データの収集方法	<p>特に規定しない。 「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、一次データの収集方法を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。</p>
6-4	二次データの品質	<p>特に規定しない。 「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、二次データの品質を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。</p>
6-5	二次データの収集方法	<p>特に規定しない。 「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、二次データの収集方法を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。例えば、CFP-PCR ごとに使用する二次データを指定することができる。</p>
6-6	配分	<p>【配分基準に関する規定】 特に規定しない。 「CFP 算定・宣言に関する要求事項」に適合する範囲内において、配分方法を独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに明記する。</p>

		<p>【配分の回避に関する規定】 特に規定しない。 配分を必要とする重要なプロセスについて、配分を回避する方法を必要に応じて規定する。</p> <p>【配分の対象に関する規定】 特に規定しない。 配分を必要とする重要なプロセスについて、配分対象とするもの・しないものを必要に応じて規定する。</p>
6-7	シナリオ	<p>【輸送(国内)に関するデータ収集】 輸送量(または燃料使用量)に関して一次データの収集が困難な場合、および各段階でシナリオを設定していない場合は、附属書 B(規定)のシナリオを使用しなければならない。</p> <p>【廃棄物等の取扱い】 処理方法について一次データの収集が困難な場合、および各段階でシナリオを設定していない場合は、すべて焼却処理とし、また金属のように焼却できないものは埋立処理として算定する。なお、容器包装 CFP-PCR の対象となるものについては、容器包装 CFP-PCR の廃棄物等の処理のシナリオを適用してもよい。</p>
6-8	その他	<p>特に規定しない。 シリーズ製品について独自に規定する場合は、CFP-PCR ごとに規定する。</p>
7	原材料調達段階に適用する項目	
7-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	<p>① 「一次データ収集対象の原材料」の製造および輸送に係るプロセス</p> <p>② 「その他の原材料」の製造および輸送に係るプロセス</p> <p>③ 「容器包装」、「付属品」の製造および輸送に係るプロセス</p>

7-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>① 「一次データ収集対象の原材料」の製造および輸送に係るプロセス</p> <table border="1" data-bbox="571 230 1442 1088"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「原材料の各構成要素」 製品生産サイトへ投入される原材料の 各構成要素の製造に要する量</td> <td>一次</td> <td>「各構成要素」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「原材料の各構成要素」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 原材料の製造プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造、供給および 使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「副資材(生産用資 材、薬品等)」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等」 「廃水」 ※2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②「その他の原材料」の製造および輸送に係るプロセス</p> <table border="1" data-bbox="571 1167 1442 1520"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「その他の原材料」 製品生産サイトへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「各部品および資 材」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「その他の材料(素材)、部品および資 材(製品の一部分をなすもの)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>③「容器包装」、「付属品」の製造および輸送に係るプロセス</p> <table border="1" data-bbox="571 1599 1442 1953"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「容器包装」 「付属品」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「原材料の各構成要素」 製品生産サイトへ投入される原材料の 各構成要素の製造に要する量	一次	「各構成要素」 製造原単位	「原材料の各構成要素」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	「水」 「燃料」 「電力」 原材料の製造プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造、供給および 使用原単位	「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造プロセスへの投入量	一次	「副資材(生産用資 材、薬品等)」 製造原単位	「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※2			活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「その他の原材料」 製品生産サイトへの投入量	一次	「各部品および資 材」 製造原単位	「その他の材料(素材)、部品および資 材(製品の一部分をなすもの)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの投入量	一次	「容器包装」 「付属品」 製造原単位	「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																																							
「原材料の各構成要素」 製品生産サイトへ投入される原材料の 各構成要素の製造に要する量	一次	「各構成要素」 製造原単位																																							
「原材料の各構成要素」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位																																							
「水」 「燃料」 「電力」 原材料の製造プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造、供給および 使用原単位																																							
「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造プロセスへの投入量	一次	「副資材(生産用資 材、薬品等)」 製造原単位																																							
「副資材(生産用資材、薬品等)」 原材料の製造サイトへの輸送量(または 燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位																																							
「廃棄物等」 「廃水」 ※2																																									
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																																							
「その他の原材料」 製品生産サイトへの投入量	一次	「各部品および資 材」 製造原単位																																							
「その他の材料(素材)、部品および資 材(製品の一部分をなすもの)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位																																							
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																																							
「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの投入量	一次	「容器包装」 「付属品」 製造原単位																																							
「容器包装」 「付属品」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料 使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位																																							

		<p>※1 次の項目を一次データとして収集する。</p> <p>[燃料法の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸送手段ごとの「燃料使用量」 <p>[燃費法の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸送手段ごとの「燃費」 ・ 輸送手段ごとの「輸送距離」 <p>[トンキロ法の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸送手段ごとの「輸送重量」 <p>※2 廃棄物等および廃水に関するデータ収集項目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「廃棄物等」 「廃水」 処理方法ごとの排出量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「各処理方法」 処理原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等の中の化石資源由来成分」 焼却処理の量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「各化石資源由来成分」 燃焼原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等の中の有機物資源」 埋立処理の量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「各有機物資源」 嫌気性分解原単位</td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「廃棄物等」 「廃水」 処理方法ごとの排出量	一次 または シナリオ	「各処理方法」 処理原単位	「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等の中の化石資源由来成分」 焼却処理の量	一次 または シナリオ	「各化石資源由来成分」 燃焼原単位	「廃棄物等の中の有機物資源」 埋立処理の量	一次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名															
「廃棄物等」 「廃水」 処理方法ごとの排出量	一次 または シナリオ	「各処理方法」 処理原単位															
「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位															
「廃棄物等の中の化石資源由来成分」 焼却処理の量	一次 または シナリオ	「各化石資源由来成分」 燃焼原単位															
「廃棄物等の中の有機物資源」 埋立処理の量	一次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位															
7-3	一次データの収集方法 および収集条件	特に規定しない。															
7-4	シナリオ	特に規定しない。															
7-5	その他	特に規定しない。															
8	生産段階に適用する項目																
8-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	①本体の中身の生産(加工、組立等)プロセス ②サイト間輸送、検査、保管、梱包プロセス															
8-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>①本体の中身の生産(加工、組立等)プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製品生産プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「副資材(生産用資材、薬品等)」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等」</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 製品生産プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位	「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産プロセスへの投入量	一次	「副資材(生産用資材、薬品等)」 製造原単位	「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等」		
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名															
「水」 「燃料」 「電力」 製品生産プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位															
「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産プロセスへの投入量	一次	「副資材(生産用資材、薬品等)」 製造原単位															
「副資材(生産用資材、薬品等)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位															
「廃棄物等」																	

		「廃水」 ※2 ②サイト間輸送、保管、出荷準備プロセス <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量</td> <td>一次</td> <td>「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「輸送物」 各サイト間の輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等」 「廃水」 ※2</td> </tr> </tbody> </table> ※1 輸送量(または燃料使用量)については、7-2 に順ずる。 ※2 廃棄物等および廃水については、7-2 に順ずる。 【配分のために収集する一次データ収集項目】 ・「本体の中身」の生産量 ・「共製品」の生産量	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位	「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量	一次	「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製造原単位	「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位	「輸送物」 各サイト間の輸送量(または燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※2		
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																		
「水」 「燃料」 「電力」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位																		
「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 サイト間輸送、保管、出荷準備プロセスへの投入量	一次	「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製造原単位																		
「副資材(輸送、保管、出荷準備用資材)」 製品生産サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 輸送原単位																		
「輸送物」 各サイト間の輸送量(または燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位																		
「廃棄物等」 「廃水」 ※2																				
8-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。																		
8-4	シナリオ	特に規定しない。																		
8-5	その他	特に規定しない。																		
9	流通段階に適用する項目																			
9-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	①「出荷品」の輸送、保管プロセス 保管プロセスは、ライフサイクル全体への寄与が低い場合は対象外としてもよい。 ②販売プロセス 販売プロセスは、ライフサイクル全体への寄与が低い場合は対象外としてもよい。																		
9-2	データ収集項目	次表に示すデータ項目を収集する。 ①「出荷品」の輸送、保管プロセス <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名															
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																		

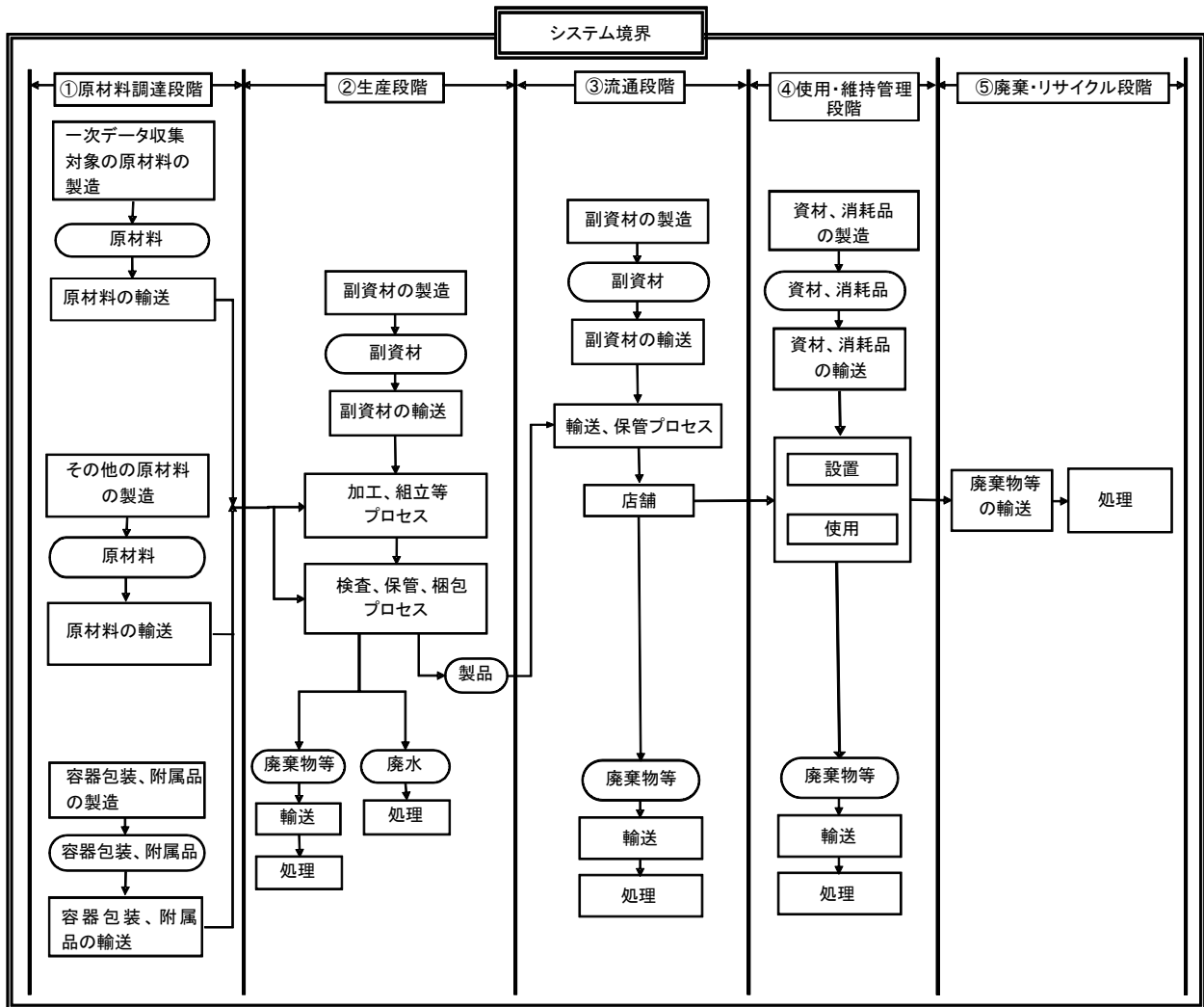
		<table border="1"> <tr> <td>「出荷品」 輸送量(または燃料使用量)</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「副資材(輸送用資材)」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管サイトへの輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等」 「廃水」 ※2</td> </tr> </table>	「出荷品」 輸送量(または燃料使用量)	一次 または シナリオ	「輸送手段」 輸送原単位	「水」 「燃料」 「電力」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位	「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「副資材(輸送用資材)」 製造原単位	「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※2		
「出荷品」 輸送量(または燃料使用量)	一次 または シナリオ	「輸送手段」 輸送原単位															
「水」 「燃料」 「電力」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位															
「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「副資材(輸送用資材)」 製造原単位															
「副資材(輸送用資材)」 出荷品の輸送、保管サイトへの輸送量(または燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位															
「廃棄物等」 「廃水」 ※2																	
		<p>②販売プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「製品」 販売手段(店舗、宅配)ごとの販売量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「各販売手段」 販売原単位</td> </tr> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 販売プロセスへの投入量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 輸送量(または燃料使用量)については、7-2 に順ずる。 ※2 廃棄物等および廃水については、7-2 に順ずる。</p>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「製品」 販売手段(店舗、宅配)ごとの販売量	二次 または シナリオ	「各販売手段」 販売原単位	「水」 「燃料」 「電力」 販売プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位						
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名															
「製品」 販売手段(店舗、宅配)ごとの販売量	二次 または シナリオ	「各販売手段」 販売原単位															
「水」 「燃料」 「電力」 販売プロセスへの投入量	二次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位															
9-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。															
9-4	シナリオ	<p>【販売手段ごとの販売量に関する規定】 販売手段ごとの販売量について事業者が妥当なシナリオを設定することとする。</p> <p>【廃棄物等の処理方法に関する規定】 特に規定しない。</p>															
9-5	その他	特に規定しない。															
10	使用・維持管理段階に適用する項目																
10-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	<p>①製品設置・施工プロセス 設置または施工に伴い、エネルギーまたは消耗品の使用が必要な場合に対象とする。</p> <p>②使用・保守プロセス 使用または保守に伴い、エネルギーまたは消耗品の使用が必要な場合に対象とする。</p>															
10-2	データ収集項目	次表に示すデータ項目を収集する。															

		<p>①製品設置・施工プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製品設置・施工プロセスへの投入量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「設置用資材」 製品設置・施工プロセスへの投入量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「設置用資材」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「設置用資材」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等(製品の設置によるロス、設置用資材)」 「廃水」 ※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>②使用・保守プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 想定使用期間における投入量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「消耗品」 想定使用期間における投入量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「消耗品」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「消耗品」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等(消耗品)」 「廃水」 ※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 輸送量(または燃料使用量)については、7-2 に順ずる。 ※2 廃棄物等および廃水については、7-2 に順ずる。</p>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 製品設置・施工プロセスへの投入量	一次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位	「設置用資材」 製品設置・施工プロセスへの投入量	一次 または シナリオ	「設置用資材」 製造原単位	「設置用資材」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等(製品の設置によるロス、設置用資材)」 「廃水」 ※2			活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 想定使用期間における投入量	一次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位	「消耗品」 想定使用期間における投入量	一次 または シナリオ	「消耗品」 製造原単位	「消耗品」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等(消耗品)」 「廃水」 ※2		
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																														
「水」 「燃料」 「電力」 製品設置・施工プロセスへの投入量	一次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位																														
「設置用資材」 製品設置・施工プロセスへの投入量	一次 または シナリオ	「設置用資材」 製造原単位																														
「設置用資材」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位																														
「廃棄物等(製品の設置によるロス、設置用資材)」 「廃水」 ※2																																
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																														
「水」 「燃料」 「電力」 想定使用期間における投入量	一次 または シナリオ	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および 使用原単位																														
「消耗品」 想定使用期間における投入量	一次 または シナリオ	「消耗品」 製造原単位																														
「消耗品」 生産サイトから使用者までの輸送量(ま たは燃料使用量)	※1	「輸送手段」 輸送原単位																														
「廃棄物等(消耗品)」 「廃水」 ※2																																
10-3	一次データの収集方法 および収集条件	CFP-PCR ごとに収集方法および収集条件を規定する。																														
10-4	シナリオ	<p>【使用プロセス、および維持管理プロセスの負荷算定に用いるシナリオに関する規定】</p> <p>製品または製品カタログ等に、標準的な設置・施工方法または使用方法が記載されている場合は、それを基にシナリオを作成する。標準的な設置・施工方法または使用方法が示されていない場合は、CFP-PCR ごとに妥当なシナリオを作成する。</p>																														

		<p>【消費電力の収集に関する規定】 使用時に水、電力、あるいは燃料を消費する製品の各消費量については、カタログ等で示された定格値または、関連法規・規格等に定められた測定方法による実測値を収集する。それらの情報が得られない場合は、CFP-PCR ごとに妥当なシナリオを作成する。</p>																														
10-5	その他	特に規定しない。																														
11	廃棄・リサイクル段階に適用する項目																															
11-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	<p>①「使用済み製品」の廃棄・リサイクルプロセス ②「廃容器包装」の廃棄・リサイクルプロセス</p>																														
11-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>①「使用済み製品」の廃棄・リサイクルプロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「使用済み製品」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 原単位</td> </tr> <tr> <td>「使用済み製品」 処理方法ごとの排出量</td> <td>シナリオ</td> <td>「各処理方法」 原単位</td> </tr> <tr> <td>「使用済み製品のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「各化石資源由来成分焼却」 原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「各有機物資源」 嫌気性分解原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>②「廃容器包装」の廃棄・リサイクルプロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「廃容器包装」 処理方法ごとの排出量</td> <td>シナリオ</td> <td>「各処理方法」 処理原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃容器包装」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※1</td> <td>「各輸送手段」 原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃容器包装のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「各化石資源由来成分焼却」 原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量</td> <td>二次 または シナリオ</td> <td>「各有機物資源」 嫌気性分解原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 輸送量(または燃料使用量)については、7-2 に順ずる。</p>	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「使用済み製品」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 原単位	「使用済み製品」 処理方法ごとの排出量	シナリオ	「各処理方法」 原単位	「使用済み製品のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量	二次 または シナリオ	「各化石資源由来成分焼却」 原単位	「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量	二次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位	活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名	「廃容器包装」 処理方法ごとの排出量	シナリオ	「各処理方法」 処理原単位	「廃容器包装」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 原単位	「廃容器包装のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量	二次 または シナリオ	「各化石資源由来成分焼却」 原単位	「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量	二次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																														
「使用済み製品」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 原単位																														
「使用済み製品」 処理方法ごとの排出量	シナリオ	「各処理方法」 原単位																														
「使用済み製品のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量	二次 または シナリオ	「各化石資源由来成分焼却」 原単位																														
「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量	二次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位																														
活動量の項目名	活動量の区分	原単位の項目名																														
「廃容器包装」 処理方法ごとの排出量	シナリオ	「各処理方法」 処理原単位																														
「廃容器包装」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※1	「各輸送手段」 原単位																														
「廃容器包装のうち化石資源由来成分」 焼却処理の量	二次 または シナリオ	「各化石資源由来成分焼却」 原単位																														
「廃容器包装のうち有機物資源」 埋立処理の量	二次 または シナリオ	「各有機物資源」 嫌気性分解原単位																														
11-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。																														
11-4	シナリオ	<p>【廃棄物等の処理方法に関する規定】 廃棄物等の処理方法割合については、次のシナリオを使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「廃容器包装」の廃棄処理シナリオは、「容器包装 CFP-PCR」のシナリオ ・「使用済み製品」の廃棄処理シナリオは、国または公共団体の調査報告書等 																														

		に基づいたシナリオ ただし、調査対象範囲が適切で、より新しい調査対象期間であることが望ましい。 シナリオはCFP-PCR ごとに規定することが望ましい。
11-5	その他	特に規定しない。
12	CFP 宣言方法	
12-1	追加情報	特に規定しない。 「CFP 算定・宣言に関する要求事項」第3.2.5 章を参照のこと。
12-2	登録情報	【必須表示内容の規定】 次の項目は表示をしなければならない。 ・ 使用・維持管理段階の算定方法(シナリオ) 「CFP 算定・宣言に関する要求事項」第3.2.6 章を参照のこと。
12-3	その他	特に規定しない。

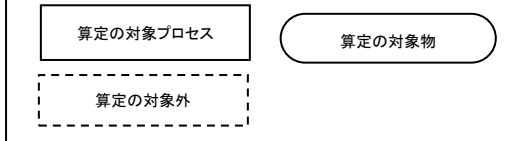
附属書 A : ライフサイクルフロー図 (規定)



※全てのエネルギーおよび水の供給と使用に係るプロセスはフロー図から省略

※このフロー図は工業製品のライフサイクルの概要を示した。特定の製品の CFP 算定にあたっては、不要なプロセスを省略する等、実際に利用しているプロセスに沿って算定すること

【凡例】



附属書B：輸送シナリオ（規定）

一次データが得られない場合の輸送シナリオを次に示す。

B1. 輸送距離

- ・ 市内もしくは近隣市間に閉じることが確実な輸送の場合：50 km
- ・ 県内に閉じることが確実な輸送の場合：100 km
- ・ 県間輸送の可能性のある輸送の場合：500 km
- ・ 特定地域に限定されない場合（国内）：1,000 km
- ・ 海外における陸送距離：500 km
- ・ 港→港：港間の航行距離

B2. 輸送手段および積載率

ライフサイクル段階	設定シナリオ	
原材料調達段階、 原材料調達輸送	輸送が陸運のみの場合	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
	輸送に海運が伴う場合 (輸入先国内輸送、生産サイト→港)	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
	輸送に海運が伴う場合 (国際間輸送、港→港)	<輸送手段> コンテナ船(<4,000 TEU)
	輸送に海運が伴う場合 (国内輸送、港→納入先)	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
生産段階 サイト間輸送 副資材調達輸送 廃棄物輸送	サイト間輸送	<輸送手段> 2 トントラック <積載率> 58%
	副資材調達輸送	原材料調達段階と同じ
	廃棄物輸送 (生産サイト→処理施設)	<輸送手段> 2 トントラック <積載率> 58%
流通段階 製品輸送 廃棄物輸送	生産地が海外の場合 (生産サイト→生産国の港)	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
	生産地が海外の場合 (生産国の港→国内の港)	<輸送手段> コンテナ船(<4,000 TEU)
	生産地が海外の場合 (国内の港→店舗等)	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
	生産地が国内の場合 (生産サイト→店舗等)	<輸送手段> 10 トントラック <積載率> 62%
	廃棄物輸送 (店舗等→処理施設)	<輸送手段> 2 トントラック <積載率> 58%
廃棄・リサイクル段階	廃棄物輸送 (ごみ集積所→処理施設)	<輸送手段> 2 トントラック <積載率> 58%

附属書 C : CFP 算定・宣言の目的別の算定単位、表示単位、算定範囲の事例（参考）

製品	CFP 算定・宣言の目的	機能	算定単位(機能単位)	表示単位	算定範囲(製品システム)
洗濯洗剤	洗剤の使用時機能を含めた CFP を算定することで、洗剤の機能向上を評価し、消費者等の利害関係者とコミュニケーションする	衣類の洗濯	衣類 300kg の洗濯(1 箱 300g、5g で 5kg を洗濯できるため)	洗濯 1 回(衣類 5kg)あたり	洗剤の製造、洗濯用水の提供、排水処理、洗濯機の電力など
サツマイモ	消費者へ届くまでに、どこでどのように温室効果ガスが排出されているかを把握し、改善を図ると同時に、経年での改善効果をコミュニケーションする	サツマイモの一般家庭への提供	サツマイモの標準重量 1kg	サツマイモ 1kg	サツマイモの栽培、流通、皮の廃棄など
出版・業務用印刷物	出版物(例えば雑誌)の CFP で引用されることを目的として、ライフサイクル全体ではなく、印刷物の製造までを評価する。	出版・業務用印刷物の提供	印刷物 5,000 部	印刷物 5,000 部	紙の製造、印刷物の製造など
複写機	複写機による温暖化防止への貢献を把握するため、複写機能の改善を把握し、消費者へコミュニケーションする	情報用紙の印刷	情報用紙 30,000 枚の印刷	印刷 1 枚あたり(紙を含まない)	複写機の製造、廃棄など
複写機	印刷物の温室効果ガス排出量を把握し、改善ポイントの把握と、製紙会社を含めた利害関係者とコミュニケーションするためのデータ源とする	印刷物の提供	印刷物 30,000 枚の提供	印刷物 1 枚あたり(紙を含む)	複写機の製造、廃棄、紙の製造、印刷物の廃棄等
ラーメンどんぶり	ラーメンに対して食器の温暖化への寄与が小さいことを消費者に伝え、食べ物の大事さなどをコミュニケーションする	ラーメンの提供	ラーメン 365 杯の提供	ラーメン 1 杯あたり(ラーメン調理を含む)	どんぶりの製造、洗浄、廃棄、ラーメン素材の製造、調理など
ラーメンどんぶり	適切な食器洗浄の重要性を消費者とコミュニケーションする	清潔なラーメンどんぶりの提供	清潔なラーメンどんぶり 365 回の提供	ラーメンどんぶり利用 1 回あたり	どんぶりの製造、洗浄、廃棄
ラーメンどんぶり	ラーメンどんぶりによる温暖化防止への貢献を把握するため、環境配慮型のラーメンどんぶりを検討すると同時に、消費者とコミュニケーションする	ラーメンどんぶり容器の提供	ラーメンどんぶり 1 個の提供	ラーメンどんぶり 1 個あたり	どんぶりの製造、廃棄など